技術情報シート

ं भागा	
1. 技術の名称	超低含水率型遠心脱水機(SDR インパクト)
2. 技術の内容	し尿処理施設からのし尿・浄化槽汚泥、下水処理施設からの下水汚泥に高分子凝集剤と無機凝集剤の2液注入による遠心脱水機による脱水技術である。
技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格	【技術の目的・用途】 し尿・浄化槽汚泥や下水汚泥の低含水率化を目的として開発したものである。従来の高効率型遠心脱水機と比較して10ポイント以上の低含水率化を実現し、後段に汚泥焼却等がある場合には化石燃料の大幅な削減に寄与します。 【技術の特長】 西原の SDR インパクトはこれまでの遠心脱水機の構造と薬注方法を画期的に改善したものである。従来型遠心脱水機では無機凝集剤を供給汚泥ラインに注入する方法に対して、SDR インパクトは無機凝集剤をある程度脱水が進んだ箇所へ直接注入するため、脱水汚泥含水率を大幅に低下することができている。 (集給汚泥 無機凝集剤 (実績) 2009 年から16 台の実績があります。 【価格又はその問い合わせ先】 下記7. 問合先窓口・担当者をご参照下さい。
4. 技術の分類	
①用途分類	その他環境保護技術(し尿・浄化槽汚泥処理、下水汚泥処理)
②対象廃棄物	その他(し尿・浄化槽汚泥、下水汚泥)
③提供役務	機械·機器販売(機械、制御機器等)
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	アジア
6. 検索キーワード	低含水率汚泥脱水機、遠心脱水機、下水汚泥脱水機
	株式会社 西原環境
7. 問合先窓口・担当者	海外事業室 中瀬 美紀
	http://www.nishihara.co.jp/